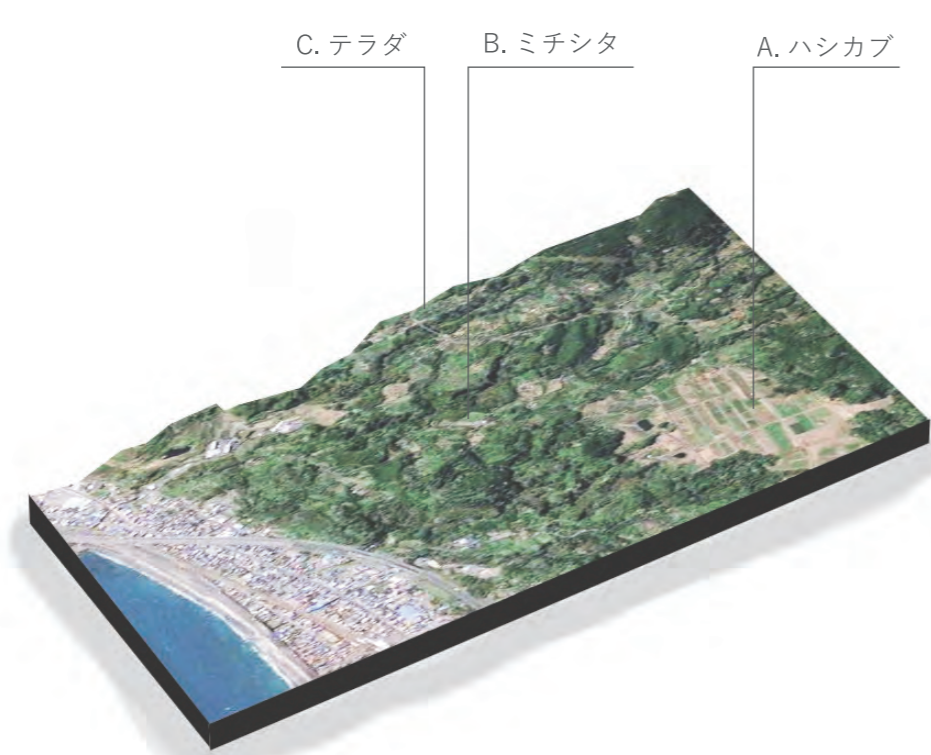




## フィールドワーク

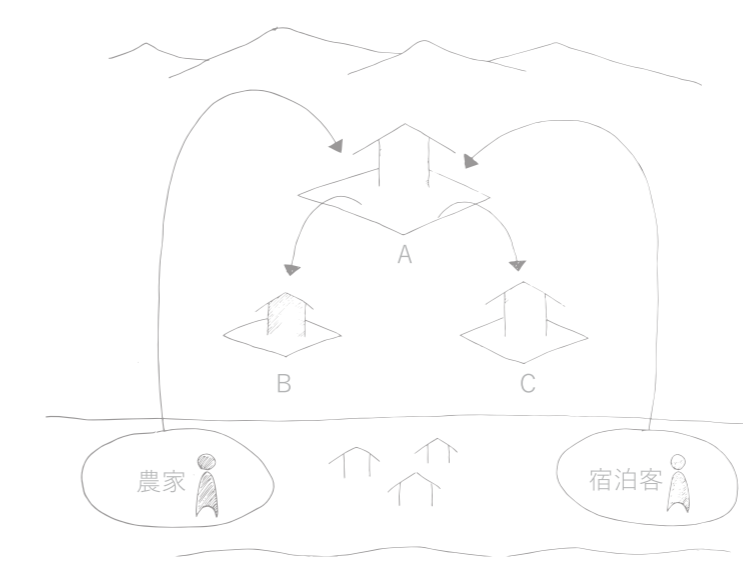
調査日：2020.06  
 場所：静岡市清水区蒲原の山一部  
 方法：歩きながら写真を撮る

建築設計をする前に対象敷地において何が重要かを見極めるためにフィールドワークを行った。



## 設計対象敷地

フィールドワークより、3カ所の敷地がふさわしいと感じた。そのうち「A」は農宿場として設計する。またBとCは農宿場が誕生した後の展開構想の敷地として想定する。



## 3つの要素

大量に撮った写真の中に共通してあるものを分析し、蒲原の山の主な景観構成要素を探り出した。分析した結果、家と畑(●)/石垣(▲)/坂(■)の3つの要素が重要であることが分かった。これらの要素を持つ集落を調査していった。

